

# 国家公務員ICカードの個人番号カードへの一体化について



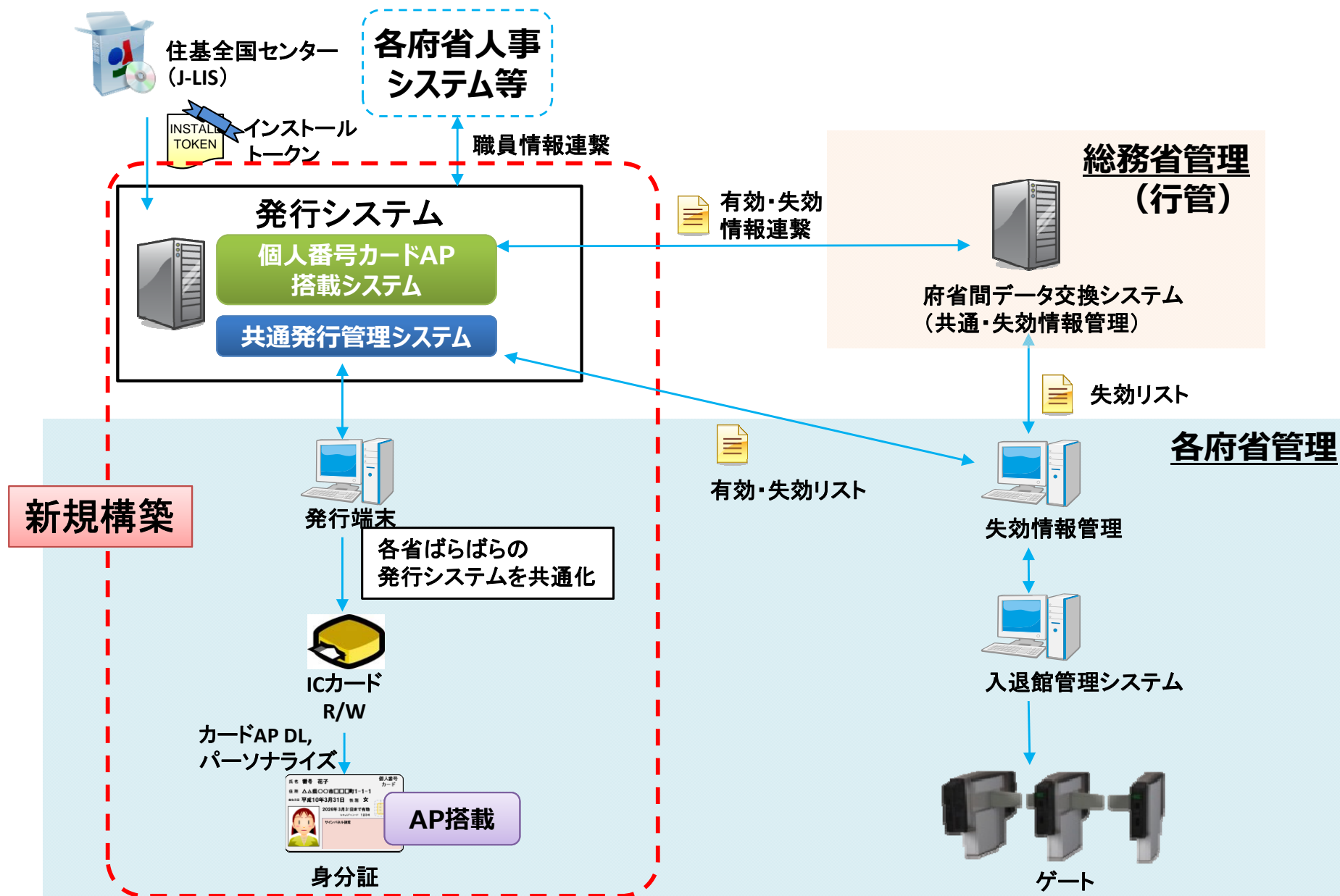
平成27年 9月 4日  
内閣官房IT総合戦略室

# 各府省への依頼事項

国家公務員ICカード身分証については、日本再興戦略及び世界最先端IT国家創造宣言に記載があるように、個人番号カードへの一体化を速やかに進めていくために、各府省には次の各事項において準備を進めていただきたく、各CIOにおかれては、的確な対応をお願いしたい。

- ◆ 個人番号カードへの一体化に際し、各府省は当該カードの適切な取扱いや業務時の携行を徹底するため、必要な内部規程を整備すること。また、業務時の携行に際しては、国家公務員ICカード身分証に関する基本仕様にある共通のカードケースとともに携行すること。
- ◆ 各府省は、個人番号カードが全職員へ配布されるよう、一括申請等を活用し、各府省の機関や部門ごとに、効率的に個人番号カードの取得申請を行うこと。
- ◆ 個人番号カードへの一体化時期は、平成28年4月1日以降とし、現行の国家公務員ICカード身分証の運用実態にかんがみ、各府省において切り替えスケジュールを作成し、着実に遂行すること。ただし、コスト適正化の観点から、可能な限り早期に移行が完了するよう配慮すること。
- ◆ 切り替えスケジュールは9月中を目途に作成すること。

# (参考) 一体化の概要 (システム外観)



〔 現行の発行管理システムは、移行スケジュールに合わせて縮小していく 〕

# (参考) 券面イメージ【P】

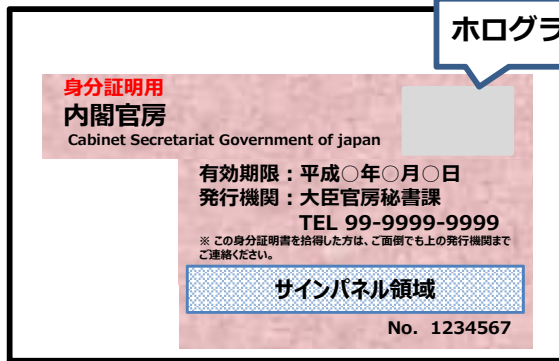
個人番号カードをそのまま利用するのではなく、業務に不要な情報を隠し、所属を記載したカードケース等を用意する事で、国家公務員であることを目視可能にする

## 現行の券面デザイン(P)

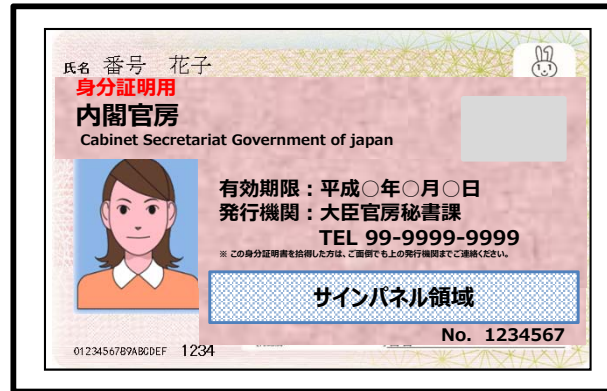


+

ホログラム

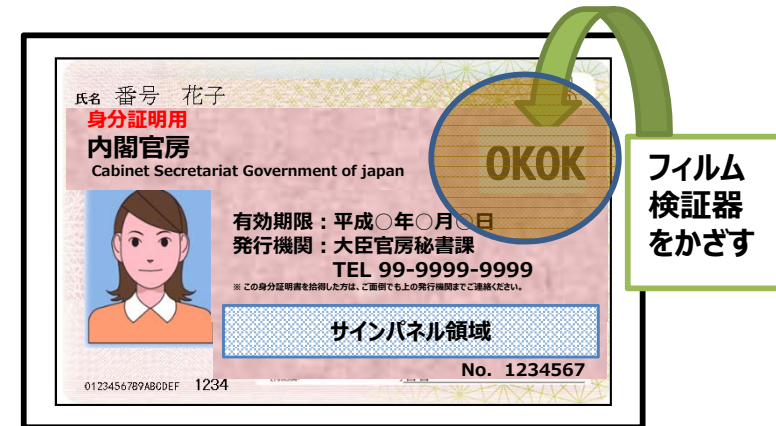


## 目視確認のための補完案



カードケースを用意し、表示不要な情報を隠すホログラムシールを貼る

## フィルム検証器による真贋判定



フィルム検証器を守衛が持つことにより、シールの真贋判定を行う

カードケースおもて面イメージ